

令和5年度

教科書調査研究報告書

小学校

書 写

富士地区教科用図書採択連絡協議会

富士地区教科書研究委員会

I 調査研究対象教科書

発行者	書名	学年
2 東京書籍	あたらしいしょしゃ 新しいしょしゃ 新しい書写	1～6年
17 教育出版	しょうがくしょしゃ 小学しょしゃ 小学書写	1～6年
38 光村図書	しょしゃ 書写 1～6年	1～6年

II 調査研究の観点

1 内容

文字に対する興味・関心を高め、文字を正しく整えて書く上での知識や技能、態度を育むために、どのような工夫がされているか。

2 組織・配列・分量

書写で身に付けた能力を日常生活や他教科等における各学習活動に役立てるために、教材の配列や構成、分量には、どのような工夫がされているか。

3 児童の発達の段階への配慮

児童の発達の段階や生活経験、興味・関心に応じるために、手本としての字体や字形、また、扱いやすさについて配慮されているか。

別紙様式 2

種目名	書写
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
2 東書	新編 新しい書写	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画資料が見やすい。 ・「書写のかぎ」で意識するポイントを示してあるのはよいが、もう少し具体的に示してあるとなおよい。 ・他教科とのつながりを意識した内容である。 ・各学年の最後に「書写のかぎ」がまとまっていてよいが、文字が多く、見にくい。 ・グッドモデルとバッドモデルの比較により、思考が深まる。バッドモデルが減り、グッドモデルが増えるとなおよい。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・お手本と同じページに朱墨で穂先の通り道を示してあってよいが、左下にある場合は見にくい。 ・学習の内容によって紙面が色分けされていて、何に意識して学習するのかがよくわかる。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・低学年は、実物の大きさの写真を使って鉛筆の持ち方を示してある。 ・「とめ」「はね」「はらい」など、イメージしやすい動物のイラストで分かりやすくなっている。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画資料が豊富にある。児童が必要に応じて活用することができる。 ・低学年はイラストで、3年生以上は言葉で文字の特徴を捉えることができる。 ・書写で学んだことを他教科や生活に生かすことができる構成になっている。

別紙様式 2

種目名	書写
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
17 教出	小学書写	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆圧の変化が図の大きさと数字で示されていて特に分かりやすい。 ・他教科や普段の生活に生かせる内容が多く、教科横断的に学習できる。 ・ためし書きとまとめ書きで、学びを実感できるのがよい。 ・手本となる文字の書き方を丁寧に説明しているのがよい。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・穂先の向きの難易度で、学習する順番が決められている。 ・お手本の左側に穂先の向きや通り道を朱墨で示してあり、お手本と一緒に見開きで見ることができるのでよい。穂先の向きを示した字が、もう少し大きいとなおよい。 ・毛筆の学習の仕方や用具の置き方が、写真で説明されている。4年生以上でも示されているのがよい。 ・それぞれのキャラクターに意味があり、効果的に使われている。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・目次が見やすい。一年間で学習することが分かりやすい。 ・「とん」「すうっ」「ぴたっ」などの擬音やイラストで始筆、送筆、終筆の特徴が分かりやすくなっている。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォント、色使い、文字の大きさなど、すべてにおいて他者と比べて見やすく、ユニバーサルデザインへの配慮に優れている。 ・3、4年で漢字だけでなく、ひらがな、カタカナにおいても学習すべきことが網羅されている。 ・扱っている言葉が明るく前向きな印象を受ける。

別紙様式 2

種目名	書写
-----	----

発行者 番号	教科書名	調査・研究結果 (①内容、②組織、配列、分量 ③児童の発達段階への配慮)
略 称		
38 光村	書写	<p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・6年に付いている「書写ブック」がよい。小学校で学習したことがまとめられており、卒業後にも生かすことができる。 ・単元の始めにグッドモデルとバッドモデルを比較できるようになっており、目標を意識することができる。 ・取り上げている文字の難易度が高い。 ・「書写広げたい」では、学習したことを他教科に生かすことができるようになっている。 <p><組織、配列、分量></p> <ul style="list-style-type: none"> ・硬筆で書き込むことのできる箇所が多い。 ・お手本の右上に朱墨で穂先の通り道を示してある。学年によっては左下に載っている場合があるため、統一されるとなおよい。 ・巻頭資料に必要な情報が載っていて、タブレット活用にもふれている。動画も用意されていてよい。 <p><児童の発達段階への配慮></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「くるりん」「ぴた」などの擬音やイラストで気を付ける箇所が分かりやすくなっているが、イラストに気を取られる可能性がある。 ・ページ数が下部ではなく上部に書かれていて、墨で汚れたり手で隠れたりすることのないように配慮されている。 <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ねらい」や「学習」の進め方により、見通しをもって学ぶことができる工夫がされている。 ・国語とのつながりを意識した構成になっている。 ・「スタートブック」や「書写ブック」、「SDGsブック」など、資料が豊富である。